

公明党京都市会議員団ニュース 京都のミカタ

ミカタとは、市民の見方、くらしの味方という意味を表しています

No.22 2019年
9月発行

発行人兼編集人/湯浅光彦

〒604-8571 京都市中京区
寺町御池上る上本能寺前町488番地
TEL: 075-222-3732
FAX: 075-212-3608

公明党京都市会

検索

公明党京都市会議員団が

市民の皆様のお声にお応えします!!

公明党京都市会議員団は湯浅光彦団長・青野仁志副団長・吉田孝雄代表幹事の新体制で、新たなスタートを切りました。現場第一主義で地域のチカラとして京都市政の発展へ全力を尽くします。



新たな決意でスタート!!

公明党京都市会議員団 団長 湯浅 光彦



待にかならずお応えをしてまいりる決意でございます。現在の世界情勢は混沌とした様相をみせておりますが、だからこそ身近な市民生活の視点が重要であり、「小さな声を聴く力」こそが、安心と安全を約束するものと確信しております。

少子高齢社会にあつて、ネットワーク政党としての強みを生かし、誰一人置き去りにすることなく、生き生きと地域で暮らしていただける様、公明党京都市会議員団は団結して、市民の皆様のために働いてまいります。どうかよろしくお願い申し上げます。

4月の統一地方選挙におきまして公明党京都市会議員団は10名当選させて頂く事が出来ました。皆様から頂いたご期待にかならずお応えをしてまいりる決意でございます。現在の世界情勢は混沌とした様相をみせておりますが、だからこそ身近な市民生活の視点が重要であり、「小さな声を聴く力」こそが、安心と安全を約束するものと確信しております。

「小さな声を、聴く力。」を
発揮し市民生活の向上を!

現在、少子高齢化が大きな課題となっております。その中で公明党は全世代型の社会保障制度の確立を目指し、国、府、市の議員がネットワークを駆使し、市民生活の向上を目指し取り組んでいます。公明党京都市会議員団は市民の皆様から頂く声をしっかりと受け止めカタチにしていくための政策実現に向け、議員団一同が団結を以て取り組んで参ります。



お知らせ

9月定例議会が開会中
(9月20日～10月30日)

本会議代表質問は9月30日、10月1日に行われ、公明党からは湯浅光彦議員(右京区)、大道義知議員(南区)、かわしま優子議員(伏見区)、の3名が10月1日、10時頃から登壇します。(KBS京都で生放送の予定です。)



そが 曾我

おさむ 修議員「伏見区」

平成31年度予算編成について

相次ぐ自然災害への復旧・支援や社会福祉関連経費に多額の財源が必要となる予算編成であり、市長の3期目最終年となる決意を質問。

市長は「誰一人取り残さない」というSDGsの達成と京都が培ってきた「レジリエンス」をすべての行政分野の基本に据えて、人件費の削減、事業見直しなど財政構造改革を断行し必要な財源を確保す

地球温暖化対策について

るとともに、特に防災・減災対策には500億円を投じるほか全国トップレベルの福祉・医療・教育・子育て支援を引き続き維持・充実していくと答弁しました。

パリ協定が目指す脱炭素社会の実現に向け、IPCC総会の開催も契機とし、市民・事業者とともに今後どのように対策を展開していくのか、本市の気候変動適応計画の策



IPCC総会京都市開催記念シンポジウム

定や地域気候変動適応センターの設置など世界をリードする都市の市長としてどう取り組むのかと質問。市長は地球温暖化

市民生活の向上へ

代表質問

京都市会本会議の代表質問で公明党京都市議員団は市民生活の向上のため、京都市政について質問と提言を行いました。平成30年度2月議会では曾我 修議員(伏見区)、青野仁志議員(中京区)、西山信昌議員(下京区)が、令和元年度5月議会では松田けい子議員(山科区)、兵藤しんいち議員(北区)が質問に立ちました。

- 曾我 修議員のおもな質問項目
- 平成31年度予算編成について
 - レジリエンス戦略について
 - 地球温暖化対策について
 - 区役所サービスの向上について
 - 東山山頂公園の活用について

が一因と考えられる自然災害が多発しているなか、全国初となる政令市と府県が協調で研究者や実務者からなる適応策の研究會を立ち上げ地域気候変動適応センターのあり方など検討を進め、豪雨対策をはじめとする様々な分野の適応策の一層の推進を図っていくと答弁しました。



あおの ひとし 青野仁志議員「中京区」

フレイル予防の取り組みについて

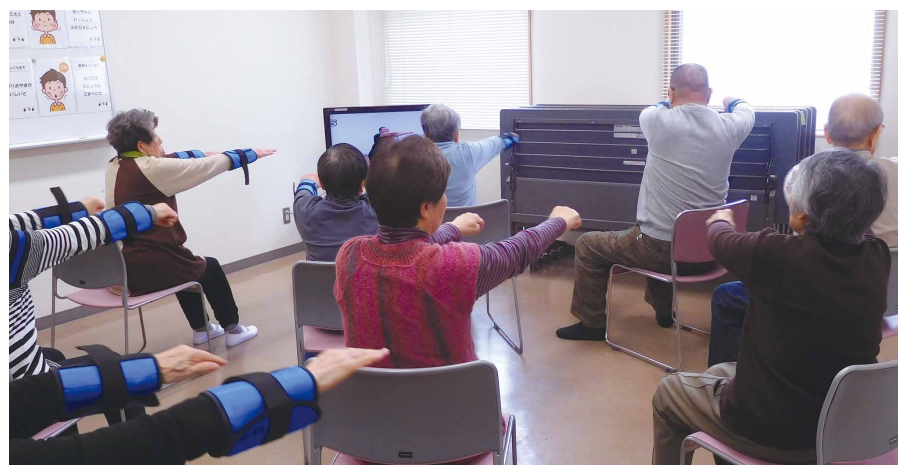
筋力、認知機能、社会性など心身ともに弱った介護手前の状態を「フレイル」、その「フレイル」の入り口である、噛む、食べる力が少し弱くなる状態を「オーラルフレイル」と言

われる。市民の健康長寿の進展に向け、フレイル及びオーラルフレイル予防は重要であり、市全体に浸透させるための今後の

日本語指導を必要とする児童・家庭への取り組みについて

展開について質問。これに対し市長は多職種の連携による総合的なフレイル対策の全市的な展開を図り、社会参加の促進にもつなげる自主グループの育成・支援も進め、フレイル・オーラルフレイル対策を一層進めると答えました。

多文化共生の時代が到来する中、定住促進に繋がる外国人受け入れ環境整備の視点でも大変重要である「日本語指導を必要とする児童・家庭への指導・支援」について、本市の今後の具体的な対応について質問。これに対し教



フレイル対策プログラムの取り組み

育長は現在、日本語教室の設置、特別の教育課程による日本語指導の全市展開、また対象児童生徒数の

- 西山信昌議員のおもな質問項目
- アクティブシニアの取り組み及びリカレント教育の推進について
 - 認知症対策について
 - 横断歩道橋について
 - 障がいのある児童の中学校進学について
 - 結婚新生活に向けた支援について

にしやまのぶまさ 西山信昌議員 下京区

- 青野仁志議員のおもな質問項目
- フレイル予防の取り組みについて
 - 災害時の情報伝達について
 - ベンチャー企業支援について
 - 日本語指導を必要とする児童・家庭への取り組みについて

の増加も踏まえ、在籍校への支援体制の充実に努めており、来年度からは、子どもが入学前に身につけるべきこと等を保護者に通知する「小学校生活スタートガイド」の活用、指導力向上、小型翻訳機の導入など一層の支援に努めると答弁しました。



まつだ
松田 けい子 議員「山科区」

文化芸術の振興について

文化庁の本格的な京都移転を踏まえ、国際博物館会議 京都大会 ICOM KYOTO開催にあたり、これを記念する展覧会「百花繚乱ニッポン×ビジュアル展」や東京オリンピック・パラリンピックの文化プログラム事業「日本博」が京都で開催されることを通じて、日本が目指す

女性の活躍推進について

女性活躍推進法が施行

文化芸術立国を牽引する役割を果たすため、京都が誇る文化芸術資源で文化首都として、一層文化芸術振興を加速化していくべきと提案。門川市長は、文化芸術による地方創生の全国のモデル都市として文化芸術立国を牽引していくと答弁しました。



され働く女性が5割を超える中、女性がその個性と能力を開花させ、働いている女性だけではなく、潜在している女性人材発掘のためにも、京都市内企業の9割を占める中小企業において、女性活躍認証取得に向けた取り組みの支援をさらに展開して

松田けい子議員のおもな質問項目

- 文化芸術の振興について
- 幼児教育・保育無償化について
- プレミアム付商品券について(要望)
- 女性の活躍推進について

いくべきと主張。これに対し副市長は、中小企業の認証取得に向けて、アドバイザー派遣等に取り組みとともに、WEBサイトにおいて認証取得企業の情報を発信するなど、取り組みを加速化していくと答弁しました。



ひやま
兵藤 しんいち 議員「北区」

認知症対策について

認知症への取り組みとして、京都市では国に先駆けて「認知症サポーター」をさらに二歩進めて具体的な活動に繋げていく「アドバンスサポーター」の養成を行っている事に加え、その更なる充実と「認知症初期集中支援チーム」の窓口の未設置地域(東山区・中京区・右京区)への設置を訴えました。市長から認知症対策の充実

と本年7月に全行政区への配置をするとの答弁がありました。

天文分野の教育の充実

今の子供たちが大人になる時代には、人種問題や経済・環境問題などがますます顕在化することが予想され、より科学的に、主体的に判断できる力を育成するとともに、地球規模の視野で自分たちの社会の在り方を考え



京都市青少年科学センター・プラネタリウム

ていく世界観、人生観を育んでいくことが大切であり、そのための教材として自然科学教育とりわけ「天文」の役割は大きいと

主張。京都市青少年科学センターを核として、京都大学山天文台や京都産業大学神山天文台などと連携しながら、天文教育を推進するよう要望。これに対して、教育長からは大学との連携と推進に努力していくとの答弁がありました。

兵藤しんいち議員のおもな質問項目

- 認知症対策について
- 8050問題における生活困窮者対策について
- 天文教育について

委員会紹介

京都市会では5つの常任委員会があり、1年を通じて様々な課題に対し活発な議論がされています。



文化環境委員会
吉田孝雄・湯浅光彦



京都の文化と環境の向上を! 環境政策局と文化市民局に関わる分野を担当しています。



総務消防委員会
兵藤しんいち・曾我 修



行財政改革・防災対策に全力! 行財政局・総合企画局・消防局他、多岐にわたる分野を担当しています。



教育福祉委員会
大道義知・松田けい子



子育て環境・福祉政策の充実・教育力の向上! 保健福祉局と子ども若者はぐくみ局・教育委員会に関わる分野を担当しています。



まちづくり委員会
国本友利・かわしま優子



安心・安全のまちづくりへ全力! 都市計画局と建設局に関わる分野を担当しています。



産業交通水道委員会
平山よしかず・青野仁志



京都経済の発展・ライフラインなどの重要課題に挑む! 産業観光局・交通局・上下水道局に関わる分野を担当しています。

—中高年のひきこもり対策について活発に議論—
五大市政策研究会を大阪市で開催!

令和元年7月30日・7月31日に大阪市において「五大市政策研究会」が行われました。この研究会は毎年、京都市・横浜市・名古屋市・大阪市・神戸市の公明党議員団が集い、各都市で開催されています。研究会では「中高年のひきこもり及びニート対策について」をテーマに各都市から現状と課題が発表され、活発な意見交換が行われました。

あわせて、「CSWと生活困窮者自立支援のとらえ方」と題し、豊中市社会福祉協議会の勝部麗子さんに基調講演をしていただき、中高年のひきこもり問題について学びました。

今回の政策研究会を活かし、京都市における課題に対し積極的に取り組んで参ります。



地球規模の環境学習の取り組み
「みらい地球儀」を視察!

京都市青少年科学センターでは、宇宙に浮かぶ地球を再現した新展示「みらい地球儀」が公開され、注目を集めています。6月12日に公明党京都市議員団は同センターを視察しました。みらい地球儀は地球や月を直径1.7メートルの球体スクリーンに立体的に映し出し、京都大学との連携で日本初の2方向から投影するシステムが用いられ、270度の広範囲に映し出されます。気象衛星「ひまわり8号」から送られてくるリアルタイムの地球画像では、雨雲の発達状況などを確認できます。

これからも議員団として子どもたちの科学学習などに取り組める環境整備に取り組んで参ります。



公明党京都市議員団の顔ぶれ

①期数 ②委員会

<p>北区</p> <p>ひょう どう 兵藤 しんいち</p> <p>①1期 ②総務消防委員会</p> <p>TEL : 075-231-7407</p> 		
<p>左京区</p> <p>くに もと とし 国本 友利</p> <p>①3期 ②まちづくり委員会</p> <p>TEL : 080-9804-7802</p> 	<p>中京区</p> <p>あお の ひと し 青野 仁志</p> <p>①3期 ②産業交通水道委員会</p> <p>TEL : 090-8369-9953</p> 	<p>山科区</p> <p>まつ だ こ 松田 けい子</p> <p>①1期 ②教育福祉委員会</p> <p>TEL : 075-582-5200</p> 
<p>南区</p> <p>だい どう よし とも 大道 義知</p> <p>①8期 ②教育福祉委員会</p> <p>TEL : 075-921-3172</p> 	<p>右京区</p> <p>ゆ あさ みつ ひこ 湯浅 光彦</p> <p>①5期 ②文化環境委員会</p> <p>TEL : 075-873-2501</p> 	<p>西京区</p> <p>ひら やま 平山 よしかず</p> <p>①4期 ②産業交通水道委員会</p> <p>TEL : 075-393-8806</p> 
<p>伏見区</p> <p>そ が おさむ 曾我 修</p> <p>①5期 ②総務消防委員会</p> <p>TEL : 090-8934-4643</p> 	<p>伏見区</p> <p>よし だ たか お 吉田 孝雄</p> <p>①4期 ②文化環境委員会</p> <p>TEL : 080-9804-7801</p> 	<p>伏見区</p> <p>かわしま ゆう こ かわしま 優子</p> <p>①2期 ②まちづくり委員会</p> <p>TEL : 075-634-7178</p> 

京都いつでもコール
 市政情報総合案内コールセンター

市の手続きや制度、イベント、施設に関する問合せにお答えする窓口です。
 午前8時～午後9時(年中無休)

- TEL:075(661)3755 ● FAX:075(661)5855
- 電子メール(以下のホームページから)
- パソコン <http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>
- 携帯電話 <http://www.city.kyoto.jp/koho/m/cc/>

左記の二次元コードから携帯電話でアクセスできます(一部機種除く)



みなさまの「ご意見」・「ご要望」などを
 公明党京都市議員団にお寄せください

- TEL : 075 (222) 3732
- FAX : 075 (212) 3608
- 電子メール: komei@lime.ocn.ne.jp
- ホームページ: [公明党京都市会](#)

